「明日の学力」診断（しんだん） 予習プリント

小学５年

質問：どんな問題が出題されますか？

答え：「思考力・判断力・表現力」をはかるための**記述問題**が中心です。日常生活に近い場面の問題が多いのもとくちょうのひとつです。自分の考えを自分の言葉で説明する問題に慣れましょう。

質問：思考力・判断力・表現力って何ですか？

答え：思考力は「問題の内容を考え，わかる力」，判断力は「問題のとき方・答え方を決める力」，表現力は「自分の考えたことをほかの人にわかりやすく伝える力」です。

千秋さんが通う小学校の美化委員会では，学校をよりきれいにするためにポスターを作ることにしました。ポスターの案として，次の２つが出ています。

㋐

㋑

(1) あなたが美化委員なら，どちらのポスターの案がよいと思いますか。㋐・㋑のどちらかを選んで，記号で答えましょう。

(2) 選んだ案について，自分の意見を発表することになりました。もう１つの案よりも優（すぐ）れているとあなたが思うところがわかるように書きましょう。

解答（かいとう）らん

(1)

(2)

▶解答が書けたら，うら面の解答例と解説を見てみよう！

解答例1

(1) ㋐

(2) ㋐は㋑よりも具体的で，言いたいことがわかりやすいです。「ポイ捨て禁止」とあるポスターの前でごみを捨てると，とても悪いことをしている気分になると思うので，㋐のほうが効果的だと思います。

解答例2

(1) ㋑

(2) ㋐は悪い行動を禁止する内容ですが，㋑は目標を示しています。禁止する言葉は人をふゆかいにさせますが，㋑のように目標が示されていれば，「学校をきれいにしよう」という気持ちがわいてくると思います。

解説

あなたが選んだポスターの案がもう一つの案よりも優れていることを説明します。２つのポスターのちがいをとらえて，選んだポスター案の長所を書くようにしましょう。

〈㋐のポスターの長所の例〉

・ポイ捨てはいけないということが具体的に書いてあるので，わかりやすい。

・「禁止」という言葉で，よくない行動をおさえる力がある。

・見出しがすっきりしている。「禁止」という名詞(めいし)で止めているので心に残る。

〈㋑のポスターの長所の例〉

・「学校をよりきれいにする」という美化委員会の目的が伝わる。

・目標をしめしているので，前向きな気持ちになれる。

・「～しよう」というよびかけの口調で，見る人が受け止めやすい。

選んだポスターの内容(ないよう)と合っているか，あなたの意見にほかの人がなっとくできるかどうかを考えて，書いたことを見直しましょう。選んだポスターのことについてだけ書くのではなく，２つのポスターをくらべて書いたほうが，言いたいことが伝わります。

「明日の学力」診断では，問題文に書かれていることを手がかりにして，答えを考え，ほかの人にもわかるように表現する力をみています。

あなたなりの答えを書いてみましょう！